

SUZUKI

LS650
Savage



ビッグ・シングルの鼓動を味わう。 サベージ。それは野生の獣のような生命感あふれるクルーザーの誕生を象徴する言葉です。単気筒エンジンの究極ともいえる大排気量 652cc のビッグ・シングルエンジンは、理想的なハーフ・バランスを持つ一軸バランサーによって不快な一次振動を打ち消され、えも言われぬ単気筒独特の鼓動だけをライダーに伝えてきます。SOHC4バルブのサベージのエンジンは燃焼室に高い燃焼効率を誇るスズキ独自のニュー-TSCC(二渦流燃焼室)を採用。クランクマスも大排気量にふさわしい大きな慣性モーメントを確保しているため、低速から滑らかに強大なトルクを発揮します。ビッグなクルーザーらしい力強い加速と余裕ある走りを実現する奔馬の頼もしい心臓部です。

豊かに賛歌を奏でるエキゾーストノート。 ひとたびエンジンに火が入れば、辺りはもうビッグ・シングルだけの世界。美しく輝く排気管からの、遅くしなやかな野生馬の息遣いを思わせる響きが、周囲を支配します。節度あるバリトンにもたとえられるそのエキゾーストノートは、実に重厚なトーン。スペックだけでは語り尽くせないサベージの存在感がここにも感じられます。なにものにも代え難いビッグ・シングルの魅力がサベージの持ち味です。



● 片側に刻まれた17枚の冷却フィンが美しい652cc単気筒エンジン。● 二重管構造でヘビーなサウンドを奏でるエキゾーストパイプ。● SAVAGEのロゴマークが光るラジエーターサイドカバー。

THE GREAT

おおらかに空気を震わせる。生氣に満ちあふれたアイアン・ホースの律動。



ビッグ・シングル 独立宣言

悠々と我が道を行く。サベージLS650。引き締まった筋肉を思わせる逞しいその造形。力強いバリトンを響かせるエキゾースト。そして気位の高さを感じさせる入念なフィニッシュが美しい。ビッグ・シングルに新しい地平を開くSAVAGE。いま誇らかに、独立宣言。



簡潔にして人念なその機構。 単気筒のシンプルな構造に加えてブリーザー室やオイルポンプのレイアウトに工夫を凝らした結果、サベージのエンジンは節度あるコンパクト化を実現。排気量を感じさせない取り回しの良さとローライダーらしい650mmというシート高に代表される低重心化に成功しました。大排気量車ではとかく面倒な始動も、オートデコンプと連動したセルスターターでいたって簡単。一枚一枚丹念に設計された冷却フィンや2つのエキゾーストポートの周囲に設けられた冷却用の空間等により、十分な冷却容量を確保しています。力感あふれるサベージのエンジンは、美しくクロームメッキされたヘッドカバーキャップと丹念に刻まれた冷却フィンの織りなす造形美で視線を集めます。

独特のマイルド・フィーリング。 サベージはビッグ・シングルの強大なトルクをベルト・ドライブで後輪に伝えます。ケブラーコードを内蔵して耐久性にすぐれたドライブ・ベルトは、チェーン駆動に比べると格段に優れた静粛性を獲得。錆やオイル補給の心配がないローメンテナンス化も魅力です。ビッグ・トルクとベルト・ドライブの生み出すマイルドな走行感覚は、大洋を行くクルーザーのようなゆとりあるイメージを演出します。



●650mmの低いシートと、バックレスト装備で快適なタンデムシートはデザイン上もアクセント。●クロームメッキに輝くがっちりした造りのカバーにガードされたベルトドライブ機構は、サベージ独特の乗り味を生じ。●ピッチの詰まったコイルダンパーと骨太のスイングアームが力強い走りの予感。

ON ROUTE

虚飾を排したこの風格。サベージにはビッグなシーンがふさわしい。



クリーンな装いは手づくりの雰囲気。シートにまたがった瞬間、サベージのコンセプトは明確になります。精悍な1インチ径のフラット・ハンドルバーと、シックなデザインのハンドルグリップ。流麗なフォルムのティアドロップ・タンクにさりげなくレイアウトされたスピードメーター。クロームメッキに輝く小振りでジャストサイズのハロゲン・ヘッドライト。フロント・ワイドビューの設計思想でまとめ上げられたハンドル回りはライダーの視界をさえぎるものがない広がりを感じさせます。さらに長いフロントフォークやサイドスタンドに至るまで入念にクローム仕上げを施し、カスタムメイドらしい高品質感がライダーの心をとらえます。

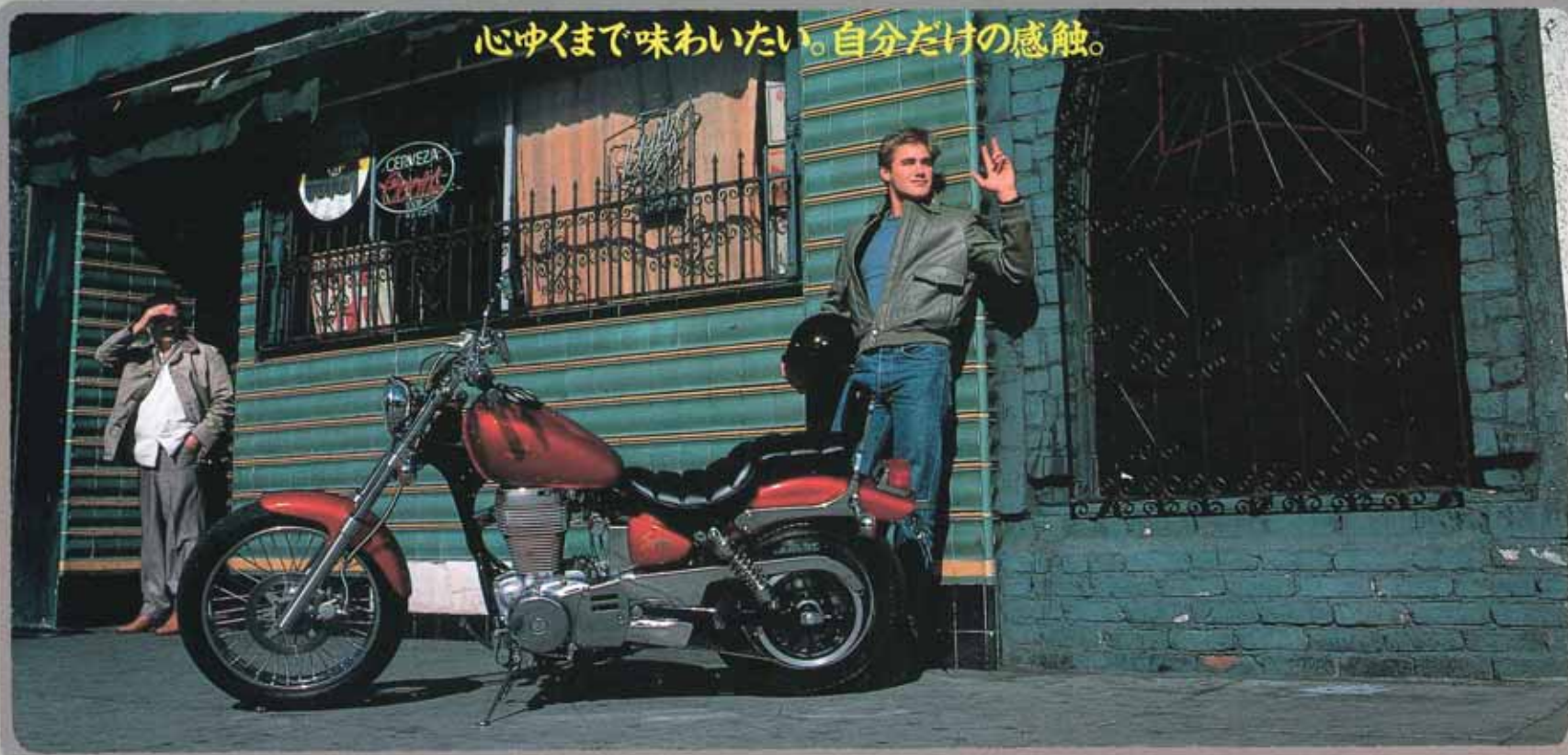
クラシカルな調和を持つ肢体。ロング・トレール、ロング・ホイールベースで伸びやかなイメージを与えるサベージの肢体。足許はクラシカルなスポークホイールで引き締め、マッシブなリヤタイヤは逞しいコイルダンパーユニットで支えられます。妥協を許さないカスタム志向は、フェンダーやシッシーバーに至るまでスチールを使用。ソリッドな質感はサベージの車格をいやがうえにも高めています。

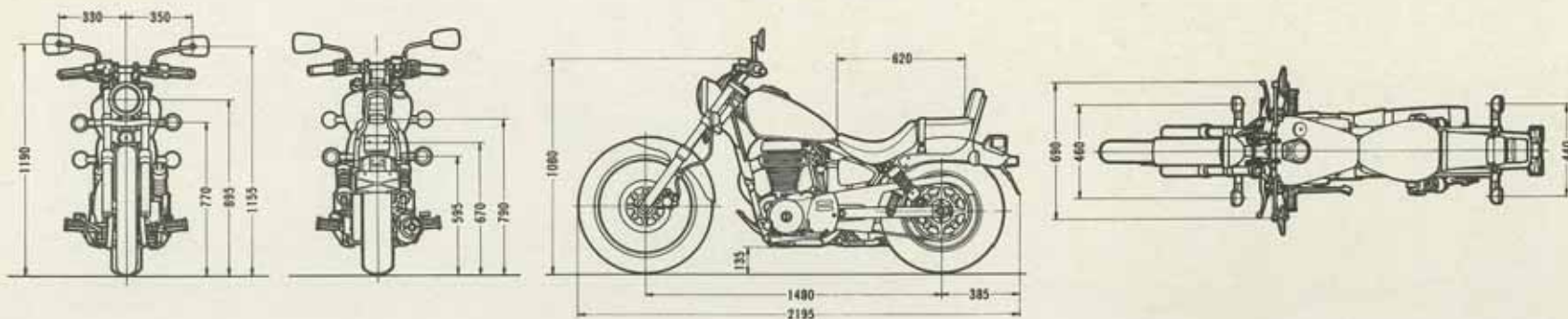


●アルミバフ・クリア仕上げを施したレバー類とスイッチボックスがフラット・ハンドルに映える。●削り出しのシッシーバーとボブナールのスチール・フェンダーは重量感あふれるデザイン。●滑らかな曲線が美しいティアドロップタンクにはスピードメーターをマウント。●クローム仕上げのフロントフォークはロングストローク、ブレーキホースもスチール・スワンダでカバーした完全な仕上げ。●全体のフォルムと調和のとれたコンパクトな60/55Wハロゲンヘッドライト。●イメージライディングが魅力のアップハンドル仕様車もラインナップ。

AT HEART

心ゆくまで味わいたい。自分だけの感触。





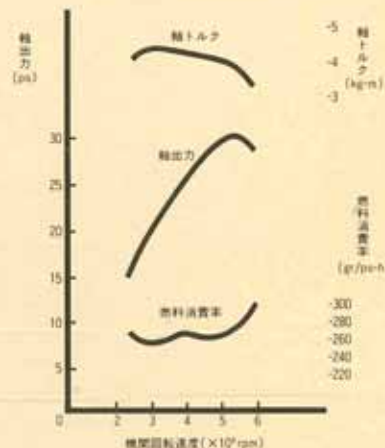
SAVAGE LS650 SPECIFICATIONS ()内はアップハンドル仕様

型式	NP41A	圧縮比	8.5	第4速	0.956
全長	2,195mm	最高出力	30ps/5,500rpm	第5速	0.814
全幅	690mm<775mm>	最大トルク	4.5kg-m/3,000rpm	一次減速比(ギヤ)	1.810
全高	1,080mm<1,130mm>	キャブレター	BS40	二次減速比(ベルト)	2.956
軸距	1,480mm	潤滑方式	ウェットサンプ	キャスト	35"00"
最低地上高	135mm	始動方式	セルスターター	トレール	147mm
シート高	650mm	点火方式	フルトランジスタ	ブレーキ形式(前)	油圧式シングルディスク
乾燥重量	160kg<161kg>	燃料タンク容量	10ℓ	ブレーキ形式(後)	リーディングトレーリング
定地燃費	42.0km/ℓ(60km/h)	オイル容量	2.4ℓ	フレーム形式	セミダブルクレードル
最小回転半径	2.7m	エンジン冷却方式	空冷	タイヤサイズ(前)	100/90-19 57H
制動距離	14.0m(50km/h)	クラッチ形式	湿式多板・コイルスプリング	タイヤサイズ(後)	140/80-15 67H
エンジン型式	4サイクル・単気筒	変速機形式	常時噛合式5段リターン	かじ取り角左右(度)	42°
弁方式	SOHC・4バルブ	第1速	2.333		
総排気量	652cc	第2速	1.578		
内径×行程	94.0×94.0mm	第3速	1.142		

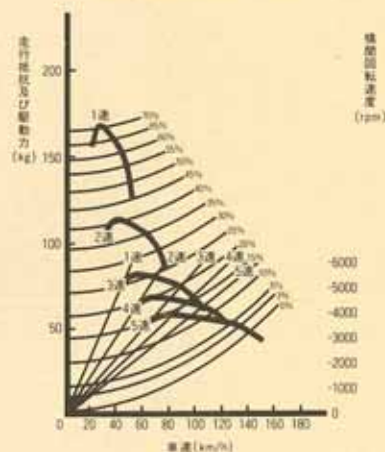
標準現金価格 **¥499,000** (北海道・沖縄および一部離島を除く)



エンジン性能曲線図



走行性能曲線図



SAFE & JOYFUL: モーターサイクルに乗るためのマナーとルール。

●**かぶりましょうヘルメット** 乗車用ヘルメットはS, SG, JIS, マークのついたものを選びましょう。あごひもはきちんと締めてかぶりましょう。身体露出が少なく、動きやすく明るい色の服を着用しましょう。●**あなたのバイクをチェック** 乗る前に、燃料、オイル、ブレーキ、タイヤ、ランプなど、運行前点検を必ずしましょう。整備手帳にある、定期点検も大切です。●**走行はムリなく安全に** あせらずムリせず安全速度で経済走行をしましょう。空ぶかしはムダです。ガソリンを大切にしましょう。●**4輪車の動きにご注意** バイクを運転するときは、4輪車の動きをよく見ましょう。4輪車からよく見える位置を選んで走りましょう。車間距離は十分に。交差点では左折や右折する4輪車に注意しましょう。特に大型トラックなどの左側には近づかないようにしましょう。●**全国は早めに** 合図は、右左折、進路変更などの意志表示です。早めに的確な合図を心がけましょう。●**一時停止は正確に** 一時停止の標識のある場所や狭い道から広い道へ出るときは、必ず止まって左右の確認をしてから発進しましょう。●**カーブの手前で減速** カーブでは、手前で十分にスピードをおとしてから曲るようにしましょう。●**改造はやめよう** 変形ハンドルやマフラーの改造などは、法律で禁じられているばかりではなく、操縦安定性及び消音機能を低下させ、バイク本来の性能が発揮できませんのでやめましょう。●**自賠責保険をお忘れなく** 自賠責保険には、必ず加入しましょう。期限のチェックも忘れずに。●**盗難にご注意** バイクから離れるときは、キーを抜き、ハンドルロック(施設装置、スズキ全車に標準装備)で盗難防止を。

スズキ安全運転指導本部

★ヘルメットを正しくかぶりましょう。
★点検・整備を忘れずに。
★安全のため改造はやめましょう。
気軽に便利な支払い——— 二輪盗難・傷害保険にご加入を
スズキクレジット スズキサンスマイル

鈴木自動車工業株式会社

本社: 〒432-91 浜松市外高塚



99999-10105-400

ONE
FOR ONE
味わいと個性、80スズキ